



# 麻里布小だより

# 10月

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>

令和4年10月号 大野元良

## 「自立心」「責任感」「共生」…生きる力を育てる！

9月20日、台風一過の過ごしやすい朝を迎えました。本校では台風14号による大きな被害はありませんでしたが、市内においても水害発生等の報道を耳にしています。被災された方には、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。

これまでもお伝えしていますが、「にこにこ」で学校生活を送るためには、安全・安心の確保が最優先だと捉えています。学校安全の3領域といわれる「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全」を推進する中で、子どもたち自らが命を守ることができる力の育成に努めたいと考えています。同時に、感染拡大がやや改善傾向にあるものの、引き続いての新型コロナウイルス感染症対応についても、高い危機意識を保持しながら、教育活動を充実させていく所存です。

さて、もうすぐ5年生の自然教室と、6年生の修学旅行を実施いたします。先日の説明会では、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。それぞれの行事の目的をご理解いただけたことと存じます。安全管理には十分配慮しながら、実りある取組にしていきたいと思えます。

他学年においても、社会見学や縦割り班活動、その他の体験活動と教室での教科学習を結びつけた取組に力を入れていきます。

こうした体験活動は、様々な「リアル」にふれながら、思考力・判断力を育てる絶好の機会となります。その中で、「自立心」「責任感」「共生」「自己抑制力」「寛容」等、多くの価値と向き合あせ一人ひとりの高まりを期待するものです。事前・事後の学習で、目標を定めじっくりと振り返ることで、「生きる力」の育成に資するものだと考えています。2学期も中盤を迎えます。学力の定着とともに、幅広い力を身につけていく子どもたちの変容を楽しみにしています。

引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

### ～外部講師を招いての充実した学び～

#### ◎3年生「手をつなごう」

総合的な学習の時間に、地域生活支援センターの岡田理事長様他2名の講師をお迎えして、障害への理解を深める学びの場を設けました。「やさしさ」の大切さを印象づけていただきながら、共生社会の実現に向けた話題を提供していただきました。

今後は、手話や点字をテーマにすることで、「手をつなごう」の学習を深めていきます。



#### ◎4年生「自然災害からくらしを守る」



社会科の時間に、県土木建築部砂防課の職員2名をお招きして、土砂災害を中心とした防災学習の場を設けました。土砂災害の現象や危険性を知り、いざという時に自らが的確に判断し行動する力を養うことを目的とするものです。具体物や映像を取り入れ、分かりやすく話題を提供していただきました。子どもたちの「自助」「共助・公助」の意識が高まっていくことを期待しています。

#### ◎6年生「薬物乱用防止教室」

保健学習の一環として、学校薬剤師の河田先生を講師に迎えて教室を開催しました。子どもたちは、薬物に対する漠然とした恐ろしさは知っているものの、使用した結果が健康にどのような影響を及ぼすか等について、映像を交えたご指導により確かな知識となったようです。



～祝 令和4年度「麻里布小学校は開校150周年」～